

# 大和郡山 防災ニュース 29. 8月

このニュースは、市内で防災に関わる住民の皆さんに、様々な取組や防災情報を提供します。

## 安全安心の城下まちづくり市民大会

**10月19日(木)午後1:30**  
**DMG MORIやまと郡山城ホール小ホールで**  
**開会です！**

今年で、第12回を迎える「安全安心の城下まちづくり市民大会」。

この大会は、大和郡山市暴力排除推進協議会の主催で開催され、従来から暴力団対策や防犯活動を中心に、講師を招いて、住民の皆さんと一緒に安全安心を考えてまいりました。

一方、昨年4月に発生した熊本地震や日本各地で発生している台風や集中豪雨による被害をメディアで見かけるにつけ、防災対策の重要性にも関心が集まっております。

そこで今回の市民大会では、初めて「防災」を取り上げることになりました。

講師に、大阪教育大学 名誉教授の

菅野 耕三（すがの こうぞう）先生をお招きして、

『大和郡山の地震災害 ～災害に備えよう～』と題し、

地震災害を中心に、お話をいただきます。

菅野先生は、地質学、地盤工学にお詳しく、一般の方にも地震や災害のことを広く知ってほしいという熱い思いをもっておられ、私共にもその思いがひしひしと伝わってまいります。

大会は、どなたでも参加でき、入場無料・申込不要です。当日、先着300名様に記念品を配布します。ぜひこの機会に、地震や自然災害について一緒に考えてまいりましょう。

## 新しい防災マップを配布します！

現在の防災マップは平成25年2月に全戸配布したものです。避難所数の増加（29箇所→40箇所に増加）などの変更点は、転入者配布用マップや市ホームページにおいて修正しているものの、多くのご家庭に保存いただいているマップには反映されていないため、この避難所数の件の他、コンビニAED配置箇所や、過去郡山で発生した震災例について掲載した改訂版を作成

して、全戸配布することになりました。つながり10月15日号に折り込み配布の予定で、11月12日の全市避難訓練で早速ご利用いただけます。また、つながり10月15日号では、防災特集記事も予定しておりますので、併せてご覧いただきますようお願いいたします。

## **11月12日全市避難訓練に向けて 自治会長様宅(自主防災組織未結成自治会)を訪問しています**

現在市内で自主防災組織を市に登録しておられる自治会は206団体、自治会は318団体ですので結成率は、64.8%となっています。自主防災組織は、災害時における「共助」の要に当たる組織で、地域単位で避難計画を立てたり、災害時要支援者名簿をお預かりいただくなどの主体となる組織ですが、未だ、3分の1の自治会でご登録いただいております。

自主防災組織にご登録いただきますと、防災用品の購入等に市の補助金が活用できるほか「防災のつどい」などに参加いただくことで消防団との顔の見える関係を構築するとともに、市における防災の現状についても説明させていただいております。また、いざ大災害が発生しますと、校区内など地域全体の自主防災組織が連携してかかわらないと避難所の運営はできません。

このため、市民安全課では自主防災組織未結成自治会の会長様宅を順次訪問して、結成の登録をお願いしております。この機会に地域における防災のこと、また組織結成について、ご協議ご検討をいただきますようよろしくお願いいたします。

### **編集後記**

震災などの復旧作業や避難住民のお世話などにボランティアの方が活躍されていることは、報道などで皆さんよくご存じと思いますが、この方々を求められる現場にマッチングする作業を行うのが、災害ボランティアセンターで、被災地や各地から救援に駆け付けた社会福祉協議会職員がその運営に携わります。郡山においても災害発生時におけるスムーズなボランティアセンター運営に向けて事前勉強会を発足して準備に当たっており、私も勉強会に参加してまいりました。これから決めなければならないこともたくさんありますが、協議会職員の真剣な雰囲気はたのしく、またうれしく感じました。今後も手を携えて行きたいと思っております。

**大和郡山防災ニュースは、市のHPでもご覧になれます**

大和郡山防災ニュース | 検索

↗

**消防団のニュースは、『大和郡山市消防団へようこそ!』をご覧ください!**

大和郡山市消防団へようこそ | 検索

↗

**発行人 市役所市民安全課**